

めだか



北区わくわく
いきものずかん

ふゆどり
冬鳥たち

ツグミとシロハラ

冬鳥を代表する、ツグミとシロハラをご紹介します！

ツグミ

大きさ:24cmくらい

目の上にまゆのような
模様があります

北区周辺では、だいたい12月下旬
ころから見かけるようになります。

1月をすぎると、地面において
昆虫を食べている姿をよく
見かけます。



胸とからだの横にはウロコ
のような模様が目立ちます

ときどき

くわっくわっ

と鳴くので気づきます

鳴き声もそれぞれ
特徴的だね！



おどろくと

ぽぴょぴょ

と鳴きながら逃げます

目の周りにはおしゃれ
な黄色いリングあり！

灰色っぽくて目立たない

おなかが白っぽいので
「シロハラ」



シロハラ

大きさ:25cmくらい

北区周辺には12月下旬ころにやってくるよう
ですが、警戒心が強く、冬じゅう樹林のなかです
ごします。人の気配がないときに、落ち葉
をひっくり返して昆虫をとっています。

北区立
自然ふれあい
情報館

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1清水坂公園内

開館時間:9:30~16:30

TEL:03-3908-0804 FAX:03-3908-8856

休館日:月曜日(ただし祝日にあたる場合は翌日)

メールアドレス:jyohokan@eco-plan.jp

ホームページ: <http://www.city.kita.tokyo.jp/kankyo/bunka/gakushu/shisetsu/fureai.html>

↓情報館
ブログ



↓エコベルデ
ブログ



スタッフは見た！しぜんの事件簿

じけんぼ

10月24日、エノキの実を食べるドバトの群れを発見しました。羽根をはばたかせてバランスを取りながら、少し危なっかしい様子で樹上の枝につく実を食べています。ここで気になるのは、地面に落ちた実を食べるドバトがないことです。もしかしたら、野良猫などの天敵に襲われないように樹上で実を食べているのかもしれませんが。野生は苦勞が多そうですね。



修了生日記



11月6日、田んぼ教室の「脱穀」に参加しました。参加者の安全管理や脱穀後のワラを束ねる、散らばったお米を集めるなどのサポートが主でしたが、脱穀機の使い方を実際に体験しながら学びました。今年の収量は7.6kgとなり、豊作の年となりました！活動に興味のある方は自然ふれあい情報館までお問い合わせください。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。

イベント情報

詳しくは施設のブログ、ホームページをご確認ください。

自然ふれあい情報館

自然教室

「冬越しする生きものをさがそう」

ダンゴムシやカメムシなど、冬越しする生きものをさがして観察します。

日時：令和7年2月8日（土）

10：00～11：30

対象：区内在住・在勤・在学・在園の5才以上
（小学3年生以下は保護者同伴）

定員：10組（抽選）

どんないきものが
みつかるかな！？



申し込み締切：令和7年1月29日（水）

往復はがき、または「自然ふれあい情報館ブログ」内にある申込フォームよりお申し込み。

※はがきの記入内容：住所、電話番号、参加者全員の氏名・年齢（在勤・在学・在園の方は勤務先・学校名・学年等）

お問い合わせ：自然ふれあい情報館

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内

TEL：03-3908-0804

※月曜休館（祝日の時は翌日）

ブログ：<https://jyohokan.exblog.jp>



情報館ブログ